

# 旭 窓

発行 大阪府立旭高等学校同窓会  
 大阪市旭区高殿5-6-41  
 発行人 上坂 一夫  
 編集人 矢田千鶴子  
 題 字 吉田 秀穂

## 旭窓会バッジをデザインしました



旭窓会バッジをデザインしました。現役の美術部部員にもデザインを考えてもらったのですが、最終的に旭窓会会員の方ならなじみの深い「旭高校の校章アレンジ」になりました。

オリジナルは真ん中の文字は「高」ですが、「旭」に変え、下に「KYOKUSOUKAI」を入れています。

今回初めて知ったのですが、校章の扇子のような表現、左右に八枚ずつなんですね。旭高校と旭窓会が今後とも未広がり発展しますよう祈念しております。



旭高校30期生 現旭高校美術科教諭 芝崎 博敏

### 旭窓会総会のご案内

2023年度旭窓会総会を下記のとおり開催いたします。  
 1期生米寿・12期生喜寿のお祝いを懇親会でいたします。

日 時：2023年11月26日(日)  
 総 会：12:00～  
 懇親会：12:30～

会 場：ホテルニューオータニ大阪 3F  
 大観苑

会 費：6,000円  
 ただし、普通科64期国際教養科24期  
 以降は3,000円



### 旭窓 第51号 目次

旭窓会バッジをデザインしました	1
総会案内	1
会長あいさつ	2
役員会報告	2
委員会報告	3
予算報告	3
68期・28期茶話会	4
水上バスにのる懇親会	4～5
16期古希同窓会を開催しました	5
旭籠会からバスケットボール部合宿支援	5
学校長あいさつ	6
楽器の寄贈をお願いします	6
母校報告	7
同期会・OBOG会情報	8

懐かしい友との語らいは心を癒します



旭窓会 会長 上坂 一夫 (17期)

旭窓会会長上坂一夫です。会員の皆さま、日ごろから同窓会活動にご理解・ご協力を賜りありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症の猛威が一段落を迎えました。5類に分類され、ようやく普段の暮らしが戻ってきています。

そこで、旭窓会では、今年、2つのイベントを開催しました。1つは、3月25日、昨春卒業した皆さんの茶話会です。彼らは、中学卒業前から高校生活の間中、コロナ禍に翻弄されつづけた3年間でした。卒業以来1年ぶりに集った若者の声のなんとにぎやかだったことか。旭窓会としてエールを送ったことはとてもよかったと思っています。このことを機にさらに絆が深まってくれることを願うばかりです。

もう1つは、5月20日に旭窓会懇親会を開催しました。大阪水上バス

のアクアライナーに乗船し水都大阪を見学。船内と岸辺の人が知り合いでもないのに、手を振りあいいます。外国の人も浪速っ子と思えない人もいます。お互いに楽しい面持ちで手を振りあう、不思議な気分でした。その後は、バーベキューを楽しみました。

2つのイベントを通じて、コロナ禍前の「日常」が戻りつつあるのを感じました。

7月1日に開催した旭窓会委員会でも、同期会の相談が多くの期から寄せられました。楽しい同窓会を手軽に開催できるように、旭窓会としてもできることを探り駆使し、本格的な同窓会活動ができるよう支援し、活性化を図っていきます。

人生には、色んな笑顔があります。友と語らうことで、心の底から自然と出てくる笑顔は大切な宝物です。それが、懐かしい友であれば、なおさらです。友との語らいは、心を癒し、豊かにしてくれます。

『会いたい人に 会いたいときに 会いましょう』

旭窓会 役員会報告 2022年度

役員会は、毎月1回主に母校で開催しています。2022年度は、総会・委員会・懇親会・茶話会・母校支援などの企画運営に加え、同期会活動支援策（P8参照）や年会費納入の利便性向上やピンバッジの制作をすすめてきました。

年会費 電子決済が可能に

従来、年会費納入方法は、郵便振込・コンビニ振込の2つの方法でした。あらたに、スマホでの電子決済の仕組みを導入します。10月1日から利用が可能になります。方法は、「旭窓」送付時に同封の振込用紙に記載のバーコードをスマホ等で読み取ることで電子決済を行うことができます。電子決済できるのは年会費（2,000円）のみです。

旭窓会のピンバッジ つくりました

旭高校の卒業生であり、旭窓会の存在価値を高め、会友の絆を深めるツールとしてピンバッジを作成しました。支給基準は、本会会長経験者・旭窓会役員・委員会委員（5回以上出席）・会員（賛助金一括納入者）。

広告掲載者など本会活動に寄与した人たちが対象です。

ピンバッジは、会員でもあり母校教員でもある芝崎博敏さんが美術部の生徒たちとデザイン。母校のバッジデザインと酷似していることから、校長先生にも相談して最終的に表紙のデザインになりました。

年会費・運営賛助金一括納入制度がスタート

旭窓会役員会では、昨年の総会で年会費・運営賛助金一括納入制度の導入を図り賛意を得て、納入受け入れをはじめました。すでに導入前に預け入れた方の預り金を含め、延べ16名計86万円の一括納入がありました。

納付された方は、一括納入会員として賛助金芳名録に毎年掲載いたします。付加特典として、旭窓会ピンバッジを贈ります。

年度	人数	金額
2021	1名	¥ 50,000
2022	15名	¥ 810,000
合計	16名	¥ 860,000

旭窓会 委員会報告 2022年度

7月1日、旭窓会館で2022年度旭窓会委員会を開催しました。浅田和也校長先生においでいただき、役員・委員29名と傍聴4人が参加しました。



今年4月着任した浅田和也校長は、「枚方なぎさ高校から着任。毎日の教育活動が戻りつつある。6月に実施した体育祭も無事終え、7月は語学研修、9月は体育祭。3年のがんばる姿、1〜2年の伝統とともに創りあげる、一体となっている姿に手ごたえを感じている。2023年度から国際文化科になった。人財育成を図るが飛翔も求められている」とあいさつ。

- 上坂会長は、「旭窓会の提案・意見を論議し総会に諮る議案を審議するのが委員会の役割」と冒頭にあいさつ。
総会予定の、
1. 2022年度事業報告
2. 2022年度会計報告および
監査報告

official 旭窓会ホームページ
メール登録もできます。【HP製作スタッフ募集】
「旭窓会公式ホームページ」ご覧いただいていますか?
WEB 旭窓会 検索
「旭窓会」で検索して下さい。
同窓生の、同窓生による、同窓生のためのHPづくりをめざします。
住所変更・ご提案・ご要望・ご意見をお願いします。
https://kyokusoukai.info/index.php

- 3. 2023年度事業計画(案)
4. 2023年度予算案
以上4議案を上坂会長が提案し委員会で協議し、総会議案とすることを承認しました。
事業計画案の第2回東日本同窓会、懇親会・大阪万博ツアー、創立75周年記念イベントについて意見を求めました。
Qなぜ西日本同窓会はないのか。
A在住者が少ないこと。東日本は第1回の実績から、2回目は会員主体で開催し定着を図る。
Q万博ツアーをする意味は?
A万博を機に会友が集って交流を図ってほしい。そのための入場支援策。
Q創立75周年記念イベントをするのか。
A基本的にする方向で準備に入りたい。ただ、60・65周年とは違った周年にしたいと考えている。

# 68期・28期茶話会 楽しかった高校生活の思い出づくり

2023年3月25日(土)、京橋のガープ・ドレッシングで普通科68期・国際教養科28期の茶話会を開催しました。卒業生・先生・役員計126名が参加。

階段踊り場まで列がつづき、長い列と久しぶりの再会に喜ぶ参加者で、受付がスムーズに進まないほどでした。場内では、すでに開会前から、級友や恩師との歓談や写真撮影で盛り上がっていました。

混雑はしましたが、受付はスムーズに行きました。68期28期の実行委員全員が、事前から当日の受付・テーブル案内・司会進行まで協力し、準備をすすめていたお陰です。定刻から少し遅れはしましたが茶話会がスタート。

終盤のビンゴ大会では、卒業生も先生も一緒になって楽しみ、「ビンゴ!」と声をあげて景品を手にした方も、リーチで惜しくも景品を逃がした方も、全員が興奮してヒートアップ。大盛り上がりのビンゴ大会でした。

実行委員代表による閉会のあいさつ後、茶話会の締めとして学生時代の「締めの掛け声」を参加者全員で叫んで閉会。「やはり旭高生の団結力・結束力は間違いないなあ」と感

じることができた瞬間です。

## 旭窓会 思い出づくりを支援

茶話会はコロナ禍で休校や学校行事の自粛を余儀なくされ、高校生活を楽しむことのできなかつた卒業生のために少しでも楽しい思い出を残してもらおうと旭窓会が企画し、昨年から開催しているものです。

## 実行委員の皆さん お疲れさま

6828茶話会の準備段階から何度も打ち合わせし参加者全員の思い出に残る楽しい茶話会にするべく尽力した実行委員の皆さん。何もイメージが湧かず不安だった打ち合わせ初日から茶話会当日の段取り、司会進行まで大変お疲れさまでした。

## 企画した甲斐がありました また会う機会があれば参加を

先日はこのような機会をいただき、ありがとうございました。参加して下さった皆様が近況や思い出を語り合うなど、楽しんでる姿を見て企画した甲斐があったと感じました。例えば高校生活3年間は、思うように大人数で集まることができなかったです。あまり外出ができなかったからこそ、学校で友と共に過ごす一秒を皆さん大事にしていました。卒業して1年間経ったあと、この

同窓会で沢山の方々に参加してくれたのは、皆さんが今までと違う高校生活を大事に過ごしていたと共に、友情がとてつもなく強い絆のようなもので繋がれている賜物だと存じます。これから私たちは成人になり忙しくなると思いますが、またこのような機会を設けた時に来て下さったら幸いです。

原田諒馬・久保田悠介



# 水上バスにのる懇親会

2023年5月20日(土)、少し汗ばむ陽気の中、旭窓懇親会を29名(役員含む)の皆さんが参加して行いました。

大阪城公園噴水前に集合後、大阪城港から乗り込み大阪観光のスタートです。船内ではガイドさんが案内。ワクワクした気持ちで水上バスに乗り、違った景色から大阪を眺めることができ、不思議な気持ちになりました。

約40分間の周遊後、大阪城港に戻り大阪城公園噴水近くのジョーテラスでBBQの昼食懇親会。ボリウムあふれる肉の量に堪能しながらも、年代を問わず交流を深めることができ、1日楽しむことができました。



旭籠会から

バスケットボール部合宿支援

昨年、コロナ禍で中断していた夏季合宿が、3年ぶりに実施されました。

今年も夏季合宿が開催されることとなり、7月22日に合宿支援金をお渡ししました。

旭籠会(旭高校バスケットボール部OB・OG会)は、在校生支援と会員の親睦を図るために活動しています。

旭籠会は、例年の合宿支援金交付だけではなく、過去に横断幕、ユニフォーム、テピング用品などを寄贈しています。新入会員歓迎会(この3年間は記念品贈呈のみ)も実施しています。

これらの支援が励みとなって、在校生が活躍してくれば卒業生にとっては何よりもうれしいことです。

昨年12月に行われたクリスマスカップ(8チームによるトーナメント戦)において、女子部が優勝、キャプテンがMVPに選ばれ、フリースロー大会では2年生が1位となるなど大活躍でした。

旭籠会16期 永尾和成



16期古希同窓会を開催しました

昨年11月2日(水)、ホテルアウイー大阪において、中山先生、森本先生、石井先生と旭窓会の上坂会長を来賓

に迎えて古希同窓会を開催しました。還暦同窓会・65歳同窓会・卒業50周年同窓会に続く古希同窓会ですが、コロナ禍のために延び延びになってきたためこの時点での古希同窓会となりました。

また、終息しないコロナ禍のため、欠席通知の中には、出席したいけれどももう少し用心しておこうと言う方が少なからず見受けられました。

その結果出席者は49名と今までの同期会と比べると若干少なくなりました。

しかし、当日は、同期生作DVD「旭大宮 初恋の街」の上映では懐かしいとの声が上がリ、自己紹介、歓

談など楽しい時間を過ごすことができました。

16期生は、同期会開催のみではなく、旭高校60周年、65周年のそれぞれ記念事業において16期生のブラスの運営、東日本合同同窓会への多数参加、【部活】として、テニス、ハイキング、旅行、花見、結婚式(？)、落語鑑賞、食事(飲み)会、カラオケなどを開催継続しています。ぜひ多くの16期生の方々の参加を期待しています。

特に例年実施していた新年会は30数名の参加があり、ミニ同期会ともいえるものでした。

16期 永尾和成

異業種交流会↓オフ会↓懇親会

例年この時期に、異業種交流会、旭窓オフ会と名前を変えて行ってきました。今回はただ単に飲食だけでなく、会員の皆さんに何か楽しんでもらえることをと、役員会で協議を重ね、水上バスで大阪を観光しBBQで舌鼓を打つという案に至りました。来年こそは、開催時期も考えてぜひ新年会(時期的には忘年会)の開催も考えています。その時は多くの皆さまの参加をお待ちしています。

旭窓会では、こんなイベントをやってほしいなど、ご意見をお待ちしております。来年も旭窓懇親会にたくさんのご参加をお待ちしております。



「今、旭高校が熱い！」と  
ささやかれることを夢見て



大阪府立旭高等学校  
校長  
浅田 和也

旭窓会の皆さま、はじめまして。今年度4月に、府立枚方なぎさ高校長より本校府立旭高校長に転任となりました浅田と申します。皆さまには日頃より本校の教育活動にご理解ご協力を賜り、さまざまにご支援いただいておりますことにより感謝申し上げます。

さて、3年余りの長きにわたったコロナ禍。日常の営みを見直さざるを得なかった年月でした。学校の教育活動も例外ではなく然りです。私たちはコロナ禍によって多くを失ったかも知れませんが、また同時に、たくさんのごことを学び得ることができたのではないかと思います。何気ない日常の尊さ、当たり前の日々の儚さ、非常時に惑わされない人権意識の大切さ、家族や友だちの存在の温かさ、オンラインでのつながりと出合いの有り難さとともに、対面でのコミュニケーションの豊かさなど、多くの「気づき」が生まれたように感じます。そして、学校は、今、先行きの見えない霧の中から脱け出し、やっと、通常の教育活動を回復しつつあります。

生徒たちは、6月の初旬に体育祭に取り組み、7月には3年ぶりの語学研修に英国と豪州へと出立します。そして、9月の初めには文化祭を開催する予定です。体育祭当日までの毎日を、4つの団それぞれに団長を中心として、放課後遅くまで学校に残って応援パフォーマンスの企画や練習に意欲的に取り組んでいました。そして迎えた当日、3年生は、最高学年として頑張る頼もしい姿を先輩たちに示し、また、1、2年生は、これまで先輩たちが引き継いできた良き伝統を今日新たに共に創り上げたことを実感したのではないのでしょうか。学年を超えて一体となり、互いが固く結びついているという手応えを感じ取っていたようにうかがえました。仲間からバトンを受け取り、しっかりと握りしめながら力の限り走って、次へとバトンを繋いで「ゴールへと結んでいく生徒たち、必死になって一つのことに力を注ぐ生徒たちの姿というのは、ほんとうに「美しく」「尊い」ということを改めて確認できた一日でした。

本校は、昭和27年(1952年)の創立より70有余年を迎えます。平成4年(1992年)に、普通科高校である本校に国際教養科が併設され、令和3年(2021年)からは国際文化科として、国際交流の取り組みや探究活動など、普通科と国際文化科・国際教養科の生徒たちの協働を通して、新しい環境に向かう異文化適応力や固定概念にとらわれない柔軟な思考力の育成に努めてきました。「創業は易く、守成は難し」と言われます。新しい理念を掲げ、進取の取り組み

積み重ねてきた長い歴史を持ち、教員、生徒、保護者、地域住民が力をあわせ、多くの課題を乗り越えてきた70有余年は大きな誇りです。しかしながら、本校がもう一段の飛躍を果たすためには、「これまで」よりも、「これから」が問われるのかも知れません。今一度、創業の志を確認するとともに改革の理念を引き継ぎ、急速なグローバル化が進行する世界で、しっかりと判断し、主張し、行動できる人材を、高校教育を通じて熱く育成していくことが大切ではないでしょうか。

本校は今後も、校訓「自主自立・協調友愛」のもと、普通科と国際文化科の併設という特色を活かし、多様な価値観、豊かな感性に基づいた「チームで働く力」を身につけ、国内外を問わず社会に貢献する人材を育てることをめざします。これからも、探究的な学びや異文化理解教育を通じて「考え抜く力」と「前に踏み出す力」を育成し、一人一人の進路実現と自己実現のために必要な思考力・判断力・表現力を培う教育に邁進します。

わたしたち教職員は、小さな努力を積み重ねる生徒たちを「頑固に応援する」学校でありたい、自分を自分自身で貪欲に伸ばし続ける生徒、自分の将来設計図を意欲的に描く人材を育てる学校でありたい、という願いを持って、日々教育活動に努めています。「今、旭高校が熱い」と巷間でささやかれることを夢見ています。終わりに、旭窓会と会員の皆さまのますますのご隆昌をお祈り申し上げますとともに、今後もし引き続き、旭高校へのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### 楽器の寄贈をお願いします

吹奏楽部からの依頼



#### 旭窓会の皆様

吹奏楽部顧問の田辺と申します。現在、1年生から3年生39名で元気に活動しております。コロナに翻弄された辛い3年間をようやく終えて、コロナ前の日常に戻つつある中、本校吹奏楽部も、夏のコンクールに向けて練習を積み重ねてきました。

長い吹奏楽部の歴史の中で、相棒として一緒に歩んできた楽器たちも老朽化してしまい、何とか修理や調整をしながら使っている状態です。現状、十分に満足な活動ができる環境とは言えません。そこで、もしご寄付いただける楽器がありましたら大切に使用させていただきたいと考えております。特に、ホルン(フルダブルホルン)・B♭クラリネット・ピッコロは楽器数が足りない上に楽器が古く、困っております。

部員たちがのびのびと練習できるような環境を整備するため、お力添えいただきますよう、よろしくお願いたします。

大阪府立旭高等学校 吹奏楽部顧問 田辺直子

# 母校報告

## 国際文化科海外語学研修

2023年度海外研修を7月22日から、イギリス方面は8月3日まで、オーストラリア方面は8月7日まで行われました。合同結団式では、校長先生の、海外に行かなければ見えない景色やできない経験があるという話にうなずく生徒たち。2年生の代表が決意表明をしました。

結団式後、イギリス組は寮の部屋割りに、オーストラリア組はホストファミリーの情報に、期待と楽しみに胸を膨らませていました。

## 国際文化科とは

2021年度から国際文化科となりました。国際教養科の取り組みを発展・進化させバージョンアップしたものです。今春国際文化科3期生が入学し、最後の国際教養科が卒業しました。

## 国際文化科8校グローバル科2校がスタート

大阪府は2021年度、国際関係の学科を設置している10校を改編。国際教養科8校(旭・枚方・花園・長野・佐野・千里・住吉・泉北)とグローバル科2校(箕面・和泉)がスタート。愛称は「LETS」です。▽充実した語学教育：英語＋第2外国語▽取り組み：国際理解教育の充

実、海外の人々とともに社会貢献活動▽身に付ける力：プレゼンテーション力・解決力を目的としています。

今年3月3日、LETS合同発表会があり、SDGsの17の目標について発表し、旭高校はパフォーマンスを受賞しました。

「LETS」とは「Learn, Experience, Think, and Spread your wings」からきている。

## 部活動

### 軽音楽部

第27回全国高等学校対抗 FRESH SOUND CONTEST ベストキーボーディスト賞 CRASPEDIA 2年 久保田璃菜

### 女子硬式テニス部

2023年度▽春季大会シングルス予選決勝敗退2名▽ダブルス予選決勝敗退1組▽団体戦2回戦敗退▽第78回大阪総体シングルス予選決勝敗退1名▽ダブルス予選決勝敗退1組

### 男子硬式テニス部

2023年度▽春季高校総体シングルス予選決勝敗退2名▽ダブルス予選決勝敗退1組▽第37回大阪高校サマーテニストーナメントシングルス予選決勝敗退1名▽夏季高校総体シングルス予選決勝敗退1名▽ダブルス予選決勝敗退2組▽予選決勝敗退1組

### 男子バレーボール部

2023年度【春季大会1次予選】1部リーグ3位▽【春季大会2次予選】2回戦敗退▽【大阪総体地区予選】2回戦敗退

### 野球部

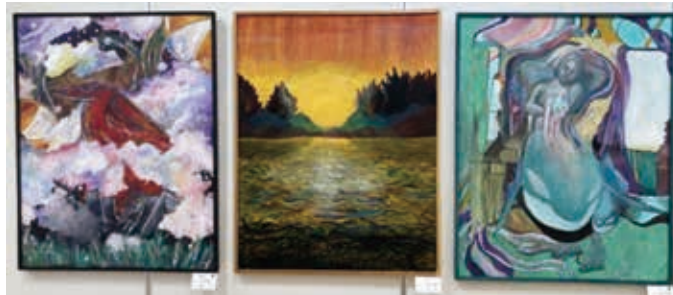
春季大会2回戦敗退▽選手権大会2回戦敗退▽2023NLCカップ優勝

### 美術部

第74回高校展(大阪府高等学校美術工芸展)▽画部門奨励賞3年北村楽人▽絵画部門奨励賞2年能村真奈▽デザイン部門優良賞3年篠原寛幸

### 美術部

## 第74回大阪府高等学校美術部・工芸展に出展



## 2023年度 入試合格状況

(すべての入試形態を合算した延べ数)

大学合格合計 693 現役・既卒合算

国公立大学		合計 (現役: 5 既卒3)	
北海道大学	1	高知県立大学	1
愛媛大学	1	釧路公立大学	1
大阪公立大学	3	その他公立大	1

私立大学		合計 (現役: 665 既卒28)	
関西	45	大阪工業	3
関西学院	15	大阪体育	1
同志社	6	大和	29
立命館	3	森ノ宮医療	15
京都産業	9	四天王寺	9
近畿	83	京都女子	3
甲南	3	同志社女子	7
龍谷	104	武庫川女子	9
摂南	102	神戸女学院	3
神戸学院	3	甲南女子	3
追手門学院	40	大阪医科薬科	1
桃山学院	10	京都芸術	1
大阪経済	35	大谷	8
佛教	7	京都橘	1
関西外国語	30	阪南	2
大阪成蹊	10	大阪経済法科	4

### その他、合格者がいる大学

流通科学	大阪産業	四條畷学園
奈良学園	大阪樟蔭女子	千里金蘭
帝塚山	大阪信愛	関西福祉科学
大阪大谷	大阪電気通信	帝塚山学院
大阪学院	大阪歯科	大手前
大阪国際	大阪音楽	園田学園女子



同期会・OBOG会情報

1期生米寿 12期生喜寿 お祝いします

1期生の方が、今年米寿(数え年)を迎えられました。会友初の米寿です。12期生は喜寿を迎えます。



11月19日(日) 旭窓会総会・懇親会の席で、1期米寿と12期喜寿の二重の慶びを祝し、1期・12期に記念品を贈呈いたします。

参加を希望される方は、「旭窓」同封の、総会出欠はがきに、米寿のお祝い・喜寿のお祝いの欄にも参加を申し込んでください。

1期生・12期生の参加を心よりお待ちしております。

旭窓会が同期会・OB会を支援 ハガキの印刷・発送を(株)サルトが代行

同期会開催活性化に、以下の支援策を実施します。学年理事が所定の手続きを経て申し込んでください。

- ・宛名シールの発行 (従来から支援)
- ・往復はがきの代発送はがき代は主催者負担
- ・第1回の開催支援金 1万円
- ・同期会開催支援金 2万円  
従来1万円でしたが、コロナ禍で時限増額
- ・役員出席の場合 1万円

12期 喜寿の同期会をします

11月5日の総会のお祝いの席で喜寿同期会の相談をします。ぜひ出席を。詳細は、案内ハガキ・旭窓会HPでお知らせします。

学年理事 矢田 千鶴子

17期 遅ればせながらの古希同期会

2023年10月21日(土) 道頓堀ホテル 辻 幹生

HP・フェイスブック

19期 古希同期会

日時 2024年11月3日(日) 12時

会場 梅田大東洋

内容 費用等の詳細は、来年案内ハガキでお知らせします。また、ホームページ・フェイスブックでも周知いたします。

学年理事 渡辺 洋

23期 同期会

日時 2024年2月10日(土)

会場 大阪スカイビル36F

詳細はハガキで案内します。学年理事 大村 一人

28期 還暦同期会

日時 2024年4月28日(日) 会場等詳細は未定。

詳細は案内ハガキでお知らせします。また、ホームページ・フェイスブックでも周知いたします。

お問合せ

伊藤裕朗 廣田雅士

旭高校男子バレーボール部OB会の活動

例年、OB会としては現役生へ支援金をOB会費より援助しております。昨年の令和4年度は、堂々大阪府のベスト16に入り、奈良県でおこなわれた近畿大会に出場しました。そのため支援金も援助いたしました。

現在、旭高校男子バレー部は新チームに切り替わり、2年生を中心に活動しています。その近畿大会では1回戦を勝利するなど、われわれOBにもうれしい知らせが届きました。

例年9月の第4日曜日には、定例のOB年次総会を開催しています。このよき伝統が今後も続くよう活動を続けていきたいと思っています。あわせて現役生のチームのますますのご活躍を心よりお祈りいたします。

26期 三木悦二



ラグビー部元顧問吉田先生の退職記念OBOG会

ラグビー部顧問の吉田聡先生が退職されたのを機に、8月27日12時から京橋がんでOBOG会を開催しました。

吉田先生は48期生が3年生のときに赴任してこられました。今回の退職記念OBOG会は、先生にお世話になった48期から62期までのOBOGが集まったものです。

コロナ禍前は、毎年12月29日に現役とのOB戦等もしていましたが、なかなか集まることができませんでした。計画から3年越しでやっと実現にこぎ着けたものです。



久々に会う人や初めて会う人など世代を超えて、先生を含め18人が集まりました。先生の元氣な姿や集まった皆の姿も昔と変わらず、なにか高校時代にタイムスリップした感覚になりました。そして旭が本当に楽しかったという思い出話しや近況報告などで会はずも盛り上がりました。久しぶりに多くの世代で交流ができ、とても楽しい時間を過ごすことができました。

世話役 50期 武林元大